

## くじ引きの方法について

複数の者が最低の価格をもって入札を行った場合に行う、くじ引きの方法は次のとおりとする。

- 1 同価の入札者の入札書に記載した「くじ番号」<sup>※1</sup>を取り出す。
- 2 同価の入札者に対して、入札書受付順<sup>※2</sup>に順序番号 (0, 1, 2, …) を割り振る。
- 3 次の数式で余り番号を計算する。

$$(\text{同価の入札者の「くじ番号」の総計}) \div \text{同価の入札者数}$$

- 4 余り番号と順序番号とが合致した入札者を落札者とする。

※1 くじ番号が記載されていない場合は、「000」とする。

※1 記載されたくじ番号の記入欄に空の位がある場合は、当該空の位の数値を0とする。

※1 記入欄に3桁を超える数値が記載されていた場合には、下3桁の数値とする。

※2 入札事務を担当する所属において受領した順番とする。

### 【計算例】

	2者で同価 (くじ番号相違)		3者で同価 (くじ番号相違)		
社名	A社	B社	C社	D社	E社
くじ番号	123	692	663	446	569
順序番号	0	1	0	1	2
くじ番号総計	815		1678		
余り番号	1 (815 ÷ 2 = 407 余り 1)		1 (1678 ÷ 3 = 559 余り 1)		
落札者		○		○	

	2者で同価（くじ番号同一）		3者で同価（くじ番号同一）		
社名	A社	B社	C社	D社	E社
くじ番号	706	706	859	881	881
順序番号	0	1	0	1	2
くじ番号総計	1412		2621		
余り番号	0（ $1412 \div 2 = 706$ ）		2（ $2621 \div 3 = 873$ 余り 2）		
落札者	○				○